

難聴体験ワークショップ&講演会

講演テーマ

「あんなら頑張れるよ」 ～保護者にお伝えしたいこと～

期 日：2017年1月7日（土）10:30～15:30

会 場：京都社会福祉会館 2階 第1会議室
京都市上京区猪熊通丸太町下る中之町 519（二条城北側）

講 師：福島朗博（島根県立浜田ろう学校）

司 会：河崎佳子（神戸大学発達科学部）



島根県のろう学校の
きこえない教頭先生だよ！



福島朗博（ふくしま あきひろ）先生のご紹介

島根県松江市出身、出生後ストレプトマイシン投薬により失聴。松江市内の小学校・中学校の難聴学級で学び、宮城教育大学の言語障害児教員養成課程を卒業。松江ろう学校や松江緑が丘養護学校、隠岐養護学校に勤務した後、筑波大学附属聾学校（当時名称）と松江ろう学校で乳幼児教育相談を14年間担当。平成26年度より浜田ろう学校の教頭に。教員生活30年、その大半をろう学校の教員として、聴覚に障害をもつ子どもたちの指導に当たってこられました。親御さんの支援に力を注ぎ、「親の会」の活動も大切にされています。松江総合医療専門学校言語聴覚士の非常勤講師も13年間務めておられます。擬似難聴の体験実習は、福島先生の十八番です！

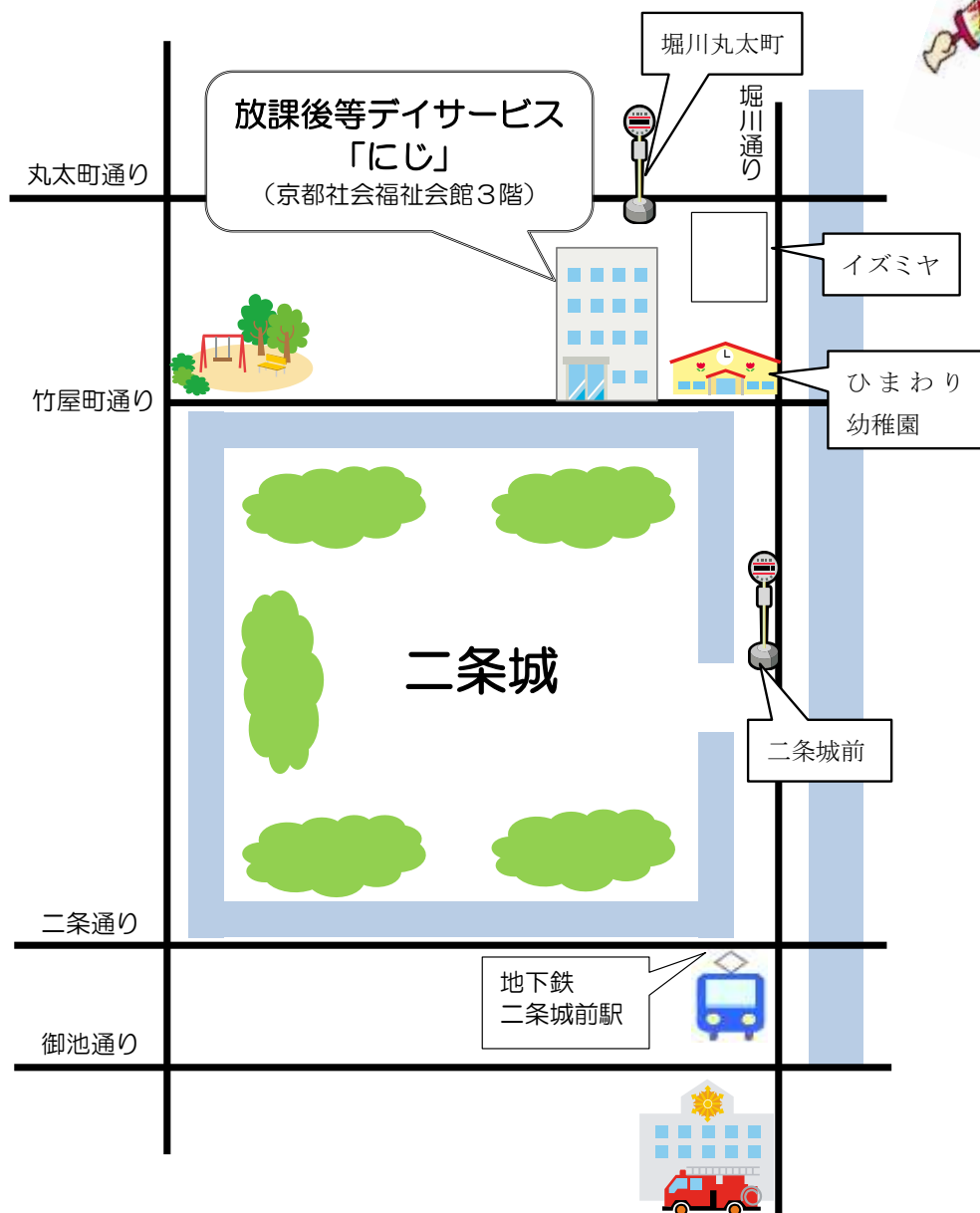
講演のタイトルは、先生のお母様が「折々にかけてくれた言葉」だそうです。ご自身の生育歴にも触れながら、エールをこめて保護者へのメッセージを語っていただきます。

スケジュール I部 10:30～12:30 擬似難聴体験ワークショップ

<昼休み>

II部 13:30～15:30 講演「あんなら頑張れるよ」

- 参加資格：聴覚障害児・者の早期支援・教育・養育・福祉等に携わっている人
聴覚障害児と家族への早期支援や教育に関心をもつ人（*手話通訳がつきます。）
- 定員：I部 30名、II部 50名（I部は体験企画のため、予約参加のみとなります。）
- 参加費：無料
- 申込〆切：2016年12月22日（木）※定員になり次第締め切ります。
- お申し込み・お問い合わせ先：京都聴覚障害児放課後デイサービス「にじ」
TEL 075-406-7530 FAX 075-406-7531
- 保育室（子ども部屋）：京都社会福祉会館3階「にじ」で保育を行います。（要申込：裏面参照）
- 主催 京都市聴覚言語障害センター・神戸大学発達科学部河崎佳子研究室



—お知らせ—

☆専用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

☆近くには、京都社会福祉会館入口、二条城に有料にて駐車場があります。

☆第1会議室にての飲食は可能です。昼食をとっていただくこともできます。近くにスーパー、コンビニ、飲食店などもあります。

☆保育が必要な方は、子どもさんのお名前、年齢、アレルギーの有無等についてお知らせください。

おやつを準備いたしますので、保険代とあわせて子ども1人につき¥100円を当日お支払いください。

☆情報保障として手話通訳が付きます。要約筆記が必要な場合は、申し込み時にお知らせください。

